

令和5年度

富山県公共事業再評価事業

一 覧 表

令和5年7月27日

富山県

令和5年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手		再評価区分	事業計画概要	全体事業費(百万円)		進捗率(事業費)	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応方針(案)
			完成	経過年数			R4まで	R5予定			
			残年数				R6以降残				
1	道路	道路橋りょう改築 主要地方道立山山田線 高善寺橋 富山市八尾町黒田～上高善寺	R1	3年	再	道路改良(橋梁架替) 延長 600m、幅員 11.0m (うち橋梁延長140.5m)	1,600	65.3%	計画どおり	・本路線は、第2次緊急輸送道路に指定されている重要な道路である。 ・井田川に架かる高善寺橋は、昭和11年の架設から87年が経過し、劣化が著しく進行しており、補修による長寿命化が難しい状況となっている。 ・幅員は、5.5mと狭く車のすれ違いも困難な状況であるため、早急に架替えを行い、歩行者と車両の安全で円滑な交通の確保を図る上で事業効果は高い。 ・用地補償、工事は順調に進捗(上部工着手済み)しており、事業の継続が必要。	継続
			R8				765				
			5年				280				
2	道路	道路総合交付金 主要地方道 富山上市線 富山市水橋開発	R1	1年	再	道路改良(拡幅) 延長 230m、幅員 10.5m	500	78.4%	計画どおり	・当路線は富山市と上市町を東西に結ぶ重要な幹線道路であり、当該区間は主要地方道富山外郭環状線と重用する交差点を含み、広域的な物流や交流を促進する重要な区間でもある。 ・当該区間は越中三郷駅へのアクセス道路だが、大型車通行が多いことに加え、道路幅員が狭く歩道がないため、危険な状態となっていることから、拡幅改良及び歩道整備により安全で円滑な交通の確保を図る上で事業効果は高い。 ・用地補償、工事は順調に進捗しており、今後の工事に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R6				347				
			5年				45				
3	道路	道路総合交付金 主要地方道 小矢部伏木港線 高岡市福岡町上野	R1	5年	再	道路改良(拡幅) 延長 1.1km、幅員 13.0m	950	57.8%	計画どおり	・当路線は、小矢部市中心地と国際拠点港湾伏木富山港(伏木地区)を結ぶ重要な路線であり、高岡市、氷見市そして石川県へとつながる重要なアクセス道路である。 ・当該区間は道路幅員が狭く、歩道も未整備あることから、歩行者と自動車とが交錯し、危険な状態となっているが、当バイパス整備により安全で円滑な交通の確保を図る上で事業効果は高い。 ・用地補償は未了であるが、地元の理解が得られているため、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R10				409				
			5年				140				

令和5年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手		再評価区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)		進捗率 (事業費)	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応方針 (案)
			完成	経過年数			R4まで	R6以降残			
			経過年数				R5予定				
			残年数				R6以降残				
4	道路	道路橋りょう改築費 一般国道415号 新庄川橋 射水市庄西町～庄川本町	R1	再 【重点】	道路改良(橋梁架替) 延長 1,100m、幅員 18.06m (うち橋梁延長 400m)	精査中 (着手時:R20)	精査中 (着手時:14,000)	精査中	精査中	*当該路線は、石川県羽咋市を起点とし、県西部湾岸部の主要都市を経て、富山市を終点とする延長約68kmの幹線道路で、第2次緊急輸送道路にも指定されている。 *昭和13年に建設された旧橋と昭和48年に建設された新橋の2橋で構成され、特に建設から85年が経過した旧橋は老朽化が著しい。 *事業着手以来、調査や設計を進めてきたが、橋脚基礎工や仮設工等において、工事の規模が大きくなる見込みが生じたため、設計について施工の合理化やコスト縮減を図り、事業計画の見直しを行うこととしている。	継続して審議
			5年			320	50				
			精査中								
5	道路	道路橋りょう改築費 主要地方道立山公園線 立山町田添	R1	再	道路改良(拡幅) 延長 390m、幅員 11.0m	290	64.5%	計画どおり	*当該路線は富山市東部市街地と立山町中心市街地を結び、北陸自動車道立山インターチェンジへもアクセスする重要な幹線道路である。 *当該事業箇所は、立山北部小学校の通学路に指定されており、歩道整備により安全で円滑な交通の確保を図る上で事業効果は高い。 *工事は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続	
			R7			145					
			5年			42					
			2年			103					
6	道路	道路橋りょう改築費 主要地方道立山山田線 富山市八尾町黒田	R1	再	道路改良(拡幅) 延長 376m、幅員 11.0m	400	55.0%	計画どおり	*当該路線は立山町の市街地と富山市山田地域を結ぶ幹線道路である。 *また富山市街地から八尾中核工業団地への通勤利用が多い道路であり、交通量が多く重要な幹線道路である。 *令和4年に開校した八尾中学校(八尾中学校と杉原中学校の統合)の通学経路であるが、当該事業区間には歩道がなく、道路幅員も狭いことから大変危険な状況である。安全で円滑な交通の確保を図る上で事業効果は高い。 *事業は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障は無く、事業の継続が必要。	継続	
			R7			204					
			5年			16					
			2年			180					
7	道路	道路橋りょう改築費 主要地方道富山立山魚津線 滑川市寺町	R1	再	道路改良(拡幅) 延長 193m、幅員 9.5m	200	88.5%	計画どおり	*当該路線は滑川市と上市町を南北に結ぶ重要な幹線道路である。 *当該区間は、中高生の自転車通学区間であるが、道路が狭く、歩道も未整備なため、歩行者や自転車の安全が確保されていない状況となっている。 *用地補償はすべて契約済みであり、今後の事業実施に向けて特に支障が無く、事業の継続が必要。	継続	
			R6			161					
			5年			16					
			1年			23					

令和5年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手		再評価区分	事業計画概要	全体事業費(百万円)		進捗率(事業費)	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応方針(案)
			完成	経過年数			R4まで	R5予定			
			残年数				R6以降残				
8	道路	道路橋りょう改築費	H27	2回目 【重点】	道路改良(高架化) 延長 2.6km、幅員 65.0m	精査中(9,800)	精査中	85.3%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本路線の高岡市上伏間江から六家地内までの延長5.2kmの区間は、能越自動車道などの高規格幹線道路とネットワークを構成する高規格道路である。</li> <li>・当該区間は、副道を利用した暫定平面2車線で供用しているが、交通量の増加により、慢性的な交通渋滞が発生している。</li> <li>・高架化整備による交通混雑の緩和、高岡IC及び小杉ICへのアクセス強化により、広域的な経済・産業発展や観光交流を促進する上で事業効果は高い。</li> <li>・JR城端線を跨ぐ二塚高架橋と、南郷大橋を結ぶ東側区間については、順調に整備が進んでおり、令和6年度の部分供用を見込む。</li> <li>・東側区間の部分供用後は、二塚高架橋より西側の整備を中心に進めるが、この西側区間の精査等に時間を要しており、第2回委員会において改めて説明を実施する。</li> </ul>	—	
		主要地方道 高岡環状線	精査中(R8)			7,862					
		高岡市上伏間江～佐野	9年			895					
9	道路	道路橋りょう改築費	H26	2回目	道路改良(橋梁架替) 延長 510m、幅員 11.0m (うち橋梁延長 136.5m)	1,980(1,200)	計画を見直し、R7頃に完了見込み	85.3%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当路線は、沿線に学校や工場、東海北陸自動車道南砺スマートICがある重要な道路である。</li> <li>・当事業において架け替える川崎橋は、幅員が5.5mと狭く通行の支障となっている上、昭和31年の架設から67年が経過し、老朽化も進んでおり、安全で円滑な交通の確保を図る上で事業効果は高い。</li> <li>・橋梁の架設が完了するなど今後の事業実施に向けて支障は無く、事業の継続が必要。</li> </ul>	継続	
		一般県道安居福野線 川崎橋	R7(R5)			1,538					
		南砺市上川崎	10年			150					
10	河川	河川総合交付金事業	R1	再	河川改修 延長 300m 護岸工 600m 附帯工(橋梁一式)	900	計画どおり	56.9%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仏生寺川は、氷見市の中心市街地を貫流する河川であり、川幅が狭く蛇行していることから、浸水被害が発生(昭和44年、平成10年など)しており、早急な改修が必要である。平成30年までに川幅の拡幅や橋梁の架替を進めてきており、引き続き、平成29年にも流域で浸水被害のあった堀田川との合流点付近までの整備を早急に進めていくため、事業の継続が必要である。</li> </ul>	継続	
		仏生寺川水系仏生寺川	R12			438					
		氷見市湖光	5年			74					
			7年			388					
11	河川	河川総合交付金事業	R1	再	河川改修 延長 700m 護岸工 1,400m 河道掘削工 700m	680	計画どおり	74.9%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・布施川では、昭和44年の集中豪雨や平成10年7月の集中豪雨による出水で護岸が欠損し、濁流が人家のすぐ近くまで迫る被害が発生しており、早急な改修が必要である。</li> <li>・そのため、堤防の整備や河道掘削を実施し、川幅の拡幅を行っており、事業の継続が必要。</li> </ul>	継続	
		片貝川水系布施川	R10			489					
		黒部市中陣地内外	5年			20					
			5年			171					

令和5年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手		再評価区分	事業計画概要	全体事業費(百万円)		進捗率(事業費)	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応方針(案)
			完成	経過年数			R4まで	R5予定			
			残年数				R6以降残				
12	河川	河川改修 泉川水系泉川 氷見市上泉外	H26	2回目	河川改修 延長 500m 護岸工 1,000m	750 (450)	80.8%	計画を見直し、R7頃に完了見込み	氷見市上泉外地内を流れる泉川では、川幅が狭いことから、浸水被害が発生(昭和51年、平成20年)しており、早急な河川改修が必要である。そのため、浸水被害の大きかった上泉、柳田地区において、河川整備を行っており、事業の継続が必要である。	継続	
			R7(R3)			553					
			10年			53					
			2年			144					
13	海岸	海岸総合交付金事業 富山海岸 富山市海岸通～浜黒崎	S41	6回目【重点】	海岸整備 延長 4,491m 護岸工 3,823m 離岸堤 30基 副離岸堤 7基 人工リーフ 4基 養浜 92,000㎡	13,850 (13,700)	74.4%	計画どおり	・昭和30年代後半から、侵食により砂浜が失われ、近年でも冬期波浪による被害が生じている。 ・護岸延長4,491mはすでに完成しており、副離岸堤5基、養浜の施工が残っている。 ・越波や海岸侵食から県民の生命・財産を守り、海岸環境を保全するため、事業の継続が必要。	継続	
			R13			10,148					
			58年			150					
			8年			3,552					
14	海岸	海岸保全事業 吉浦海岸 滑川市笠木～三ヶ	R1	再	海岸整備 延長 2,570m 護岸工 1,700m 消波工 1,170m	600	58.3%	計画どおり	・吉浦海岸背後には要配慮者利用施設や下水処理場、住宅地等がある。しかし整備から50年程度経過しており、厳しい冬季波浪の影響により老朽化が進んでいる。 越波や海岸侵食から県民の生命・財産を守り、海岸環境を保全するため、事業の継続が必要。	継続	
			R9			335					
			5年			15					
			4年			250					
15	港湾	港湾総合交付金 伏木富山港(富山地区) 富岩運河・住友運河	H20	3回目【重点】	港湾環境整備 富岩運河(右岸)延長 約1.8km 住友運河延長 約2.1km	1,943 (1,910)	83.2%	計画を見直し、R10頃に完了見込み	・本事業は、重要文化財に指定されている中島閘門周辺をはじめ、運河に沿って遊歩道、植栽等を備えた緑地を整備し、運河を中心とした賑わいある地域づくりを促進するものであり、事業効果は高い。 ・富岩運河の中島閘門下流部および住友運河の緑地整備について、地元から強い要望がある。 ・事業は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続	
			R10(R6)			1,584					
			16年			33					
			5年			326					
16	砂防	砂防総合交付金(砂防) 小矢部川水系湯谷道無谷 南砺市湯谷	H26	2回目	砂防堰堤工 1基 (高さ5.0m 長さ33.0m)	140 (120)	72.1%	計画を見直し、R7頃に完了見込み	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤の整備が必要。 ・保全対象数(人家8戸、市道、湯谷公民館など)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業用地の取得に3年程度遅れが生じたが、現在は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続	
			R7(R1)			91					
			10年			10					
			2年			39					
17	砂防	砂防関係施設整備費 小川水系石谷川 朝日町南保	H21	3回目	砂防堰堤工 1基 (高さ8.0m 長さ114.0m)	505 (500)	91.1%	計画を見直し、R6頃に完了見込み	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤の整備が必要。 ・保全対象数(人家4戸、県道など)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・付替え林道の施工に地盤改良工を追加し時間を要したが、現在は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続	
			R6(R2)			455					
			15年			5					
			1年			45					

令和5年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手		再評価区分	事業計画概要	全体事業費(百万円)		進捗率(事業費)	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応方針(案)
			完成	経過年数			R4まで	R5予定			
			残年数				R6以降残				
18	砂防	砂防総合交付金(砂防) 小矢部川水系殖生(1) 小矢部市殖生	R1	再	砂防堰堤工 1基 (高さ6.2m 長さ42.0m)	140	70	50.0%	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤の整備が必要。 ・保全対象数(人家16戸、福祉施設、市道300m、事業所など)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続	
			R8			45					
			5			25					
			3			計画どおり					
19	地すべり	砂防関係施設整備(地すべり) 諏訪町地区 富山市八尾町諏訪町	R1	再	法面工 4,300㎡	200	95	52.5%	・当地区は、豪雨等による土砂災害が危惧されることから、法面対策工等の整備が必要。 ・保全対象(人家74戸、国道)規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業用地の一部の取得に時間を要しているが、その他は特に支障なく、事業の継続が必要。	継続	
			R8			95					
			5年			10					
			3年			計画どおり					
20	地すべり	砂防関係施設整備(地すべり) 沢連地区 富山市山田沢連	H6	6回目	集水井工 6基 横ボーリング工 38,060m アンカー工 167本	1,772 (1,722)	61	96.6%	・当地区は、昭和55年に大規模な地すべりが発生しており、その後も融雪期等に小規模な法面崩壊が頻発していることから、地すべり対策工の整備が必要。 ・保全対象(人家35戸、県道、災害時要援護者施設)規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業関連用地の一部に、公園混乱箇所があり、その整理に時間を要しているが、その他は特に支障なく、事業の継続が必要。	継続	
			R7(R2)			1,703					
			30年			8					
			2年			計画を見直し、R7頃に完了見込み					
21	地すべり	砂防総合交付金(地すべり) 田蔵地区 上市町東種	H16	4回目	集水井工 3基 横ボーリング工 3,019m	487	5	99.0%	・当地区は、大規模な地すべりや地すべり性の変状が見受けられたため、集水井・横ボーリング等の地すべり対策の実施が必要。 ・保全対象数(人家96戸など)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続	
			R6(R1)			477					
			20年			5					
			1年			計画を見直し、R6頃に完了見込み					
22	地すべり	砂防総合交付金(地すべり) 鞍骨地区 氷見市鞍骨	H21	3回目	横ボーリング工 6,114m 水路工 L=1,458m 井桁擁壁工 N=2基	290 (210)	37	87.2%	・当地区は、平成20年に人家付近で崩落が発生したほか、それ以降も法面の崩壊が確認されており、横ボーリング工による地すべり対策の実施が必要。 ・保全対象数(人家11戸など)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・現在は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続	
			R7(R1)			233					
			15年			20					
			2年			計画を見直し、R7頃に完了見込み					

令和5年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手		再評価区分	事業計画概要	全体事業費(百万円)		進捗率(事業費)	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応方針(案)
			完成	経過年数			R4まで	R6以降残			
			残年数				R5予定				
							R6以降残				
23	地すべり	砂防総合交付金(地すべり)  胡桃地区  氷見市胡桃	H6	6回目	集水井工 33基  排土工 158,000m <sup>3</sup>  盛土工 142,000m <sup>3</sup>  横ポーリング工 2,400m  護岸工 260m	3,042 (2,839)	97.0%	計画を見直し、R7頃に完了見込み	・当地区は、昭和39年に大規模な地すべり災害等が発生したことから対策を進めてきたが、平成9年に別ブロックでも地形の激しい変状が発生したため、集水井・排土工等の地すべり対策の実施が必要。 ・保全対象数(人家14戸など)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・現在は順調にすすんでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続	
			R7(R2)			2,937					
			30年			15					
			2年			90					
24	地すべり	砂防総合交付金(地すべり)  論田熊無地区  氷見市論田	H6	6回目	集水井工 52基  横ポーリング工 22,355m  法面保護工 3,894m <sup>2</sup>	4,890 (4,728)	98.4%	計画を見直し、R7頃に完了見込み	・地すべりの痕跡が数多く確認され、豪雨時や融雪期等に地すべりの発生が危惧されている箇所、横ポーリング・集水井等の地すべり対策の実施が必要。 ・保全対象数(人家248戸、国道415号等)や規模に変化はなく、着手時と同程度の事業効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・現在は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続	
			R7(R1)			4,783					
			30年			30					
			2年			77					
25	街路	都市計画街路事業  あいの風とやま鉄道線等  富山市明輪町～曙町	H17	4回目【重点】	鉄道高架化  ・あいの風とやま鉄道線 延長:約1.8km ・JR高山本線 延長:約0.7km ・富山地方鉄道本線 延長:約1.0km	52,000 (42,100)	73.7%	計画を見直し、R11頃に完了見込み	・本事業は、富山駅付近約1.8km区間の鉄道を高架化し、併せて鉄道と交差する道路の新設や拡幅を行うことで、駅南北間の交通渋滞を解消するとともに、南北一体となったまちづくりを図るうえで事業効果は高い。 ・交通量は、若干減少しているものの依然として交通渋滞が著しい。 ・これまで整備してきたあいの風とやま鉄道線は平成31年3月に上下線とも高架化し、順調に整備が進んでいる。 ・富山地方鉄道本線も、令和4年12月に仮線への切換を行い、今年度より計画線高架化工事に着手することから事業の継続が必要。	継続	
			R11			35,649					
			(R8)			2,691					
			19年			13,660					
26	街路	街路事業  都市計画道路 高岡駅波岡線  高岡市川原本町～金屋本町	R1	再	電線共同溝  延長 280m、幅員 22.0m	500	60.0%	計画どおり	・本路線は、高岡駅から一般国道8号に通じ、富山県地域防災計画において緊急輸送道路に指定されており、防災・交通安全上、重要な幹線道路である。また、高岡市の歴史的遺産である山町筋(重要伝統的建造物群保存地区:土蔵造りの町並み)や金屋町通り(重要伝統的建造物群保存地区:千本格子の町並み)へ観光客を誘導するシンボルロードでもある。 ・当該区間には電柱が立ち並び、地震等により電柱倒壊や電線切断などの危険性が懸念されるため、電線共同溝による無電柱化は災害時等の安全確保を図る上で事業効果が高い。 ・今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続	
			R8			268					
			5年			32					
			3年			200					



令和5年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手		再評価区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)		進捗率 (事業費)	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応方針 (案)
			完成	残年数			R4まで	R5予定			
			経過年数				R6以降残				
27	街路	街路事業 都市計画道路 東岩瀬線(上野新町工区) 富山市上野新町	H29	2年	2回目 【重点】	道路改良(拡幅) 延長 495m、幅員 27.0m	1,614 (1,420)	84.8%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本路線は富山市中心市街地と富山市北部地域の市街地を經由し、国際拠点港湾伏木富山港(富山地区)を結ぶ富山市の主要な道路であるとともに、JR富山駅および富山地方鉄道富山港線城川原駅へのアクセス道路となる重要な路線である。</li> <li>・本事業区間は一般国道8号及び415号を連結しており、朝夕の交通渋滞等による自転車・歩行者の安全性の確保が問題となっているため、4車線化及び歩道拡幅による事業効果が高い。</li> <li>・地下埋設物の補償に関する調整に不測の時間を要したものの、用地補償は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。</li> </ul>	継続	
			R7 (R5)				1,292				
			7年				77				
28	街路	街路事業 都市計画道路上大久保上二杉線 富山市上大久保～上二杉	H26	1年	2回目	道路改良(拡幅) 延長756m、幅員12.0m	974 (770)	95.5%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当路線は、富山市旧大沢野町市街地の東西軸として市街地形成に寄与するとともに、一般国道41号と(主)富山笹津線を東西に連結する重要な幹線道路である。</li> <li>・当該区間は大沢野小学校の通学路となっており、拡幅改良及び歩道整備により安全で円滑な交通の確保を図る上で事業効果は高い。</li> <li>・また、当該区間の沿線には大沢野消防署があり、緊急車両の円滑な通行の確保を図る上でも事業効果は高い。</li> <li>・用地補償は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。</li> </ul>	継続	
			R6 (R2)				891				
			10年				39				
29	下水	下水道総合交付金(小矢部川) 小矢部川流域下水道 高岡市二上外	S56	43年	6回目	計画区域面積 10.806ha 計画処理人口 258,900人 計画下水水量 189,400m <sup>3</sup> /日 水処理系列 8系列 汚泥処理施設 1式 幹線管きよ延長146km	118,620 (110,000)	91.4%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小矢部川流域下水道は、5市(高岡市、射水市、砺波市、小矢部市、南砺市)からの汚水を処理する流域下水道事業であり、住民の生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図ることを目的としている。</li> <li>・処理場については、関係市からの流入水量の推移に合わせて、計画的に水処理施設を建設する。</li> <li>・幹線管きよについては、下水道の未普及地域の解消等のため、整備を促進する。</li> <li>・平成23年の計画見直しで処理場の規模を適正な規模に縮小することなど、コスト削減を図っている。</li> <li>・県内の汚水処理人口普及率は着実に増加しており、今後は普及率の低い砺波市および小矢部市等の下水道整備を促進するため、事業の継続が必要。</li> </ul>	継続	
			R7				111,804				
							816				
			2年		6,000	計画どおり					



令和5年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率 (事業費)	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応方針 (案)
			完成			R4まで			
			経過年数			R5予定			
			残年数			R6以降残			
30	土地改良	県営農地整備事業 出島地区 黒部市出島外地内	R1	再	区画整理 A=49.4ha 客土 A=21.0ha	1,265	91.4%	・本地区は、ほ場を小区画から大区画に整備し、営農の効率化、担い手への農地集積・集約化を図るもので事業効果は高い。 ・事業の進捗は計画どおりである。	継続
			R9			1,071			
			5年			85			
			4年			109			
31	土地改良	県営農地整備事業 浜黒崎地区 富山市浜黒崎地内	R1	再	区画整理 A=46.4ha 暗渠排水 A=46.4ha	1,596	50.6%	・本地区は、ほ場を小区画から大区画に整備し、営農の効率化、担い手への農地集積・集約化を図るもので事業効果は高い。 ・事業の進捗は計画どおりである。	継続
			R9			673			
			5年			134			
			4年			789			
32	土地改良	県営農地整備事業 開ほつ地区 高岡市福岡町開ほつ外地内	R1	再	区画整理 A=25.2ha 暗渠排水 A=25.2ha	882	89.2%	・本地区は、ほ場を小区画から大区画に整備し、営農の効率化、担い手への農地集積・集約化を図るもので事業効果は高い。 ・事業の進捗は計画どおりである。	継続
			R6			747			
			5年			40			
			1年			95			
33	土地改良	県営農地整備事業 祖谷二期地区 南砺市祖谷外地内	R1	再	区画整理 A=38.3ha	1,011	62.5%	・本地区は、ほ場を小区画から大区画に整備し、営農の効率化、担い手への農地集積・集約化を図るもので事業効果は高い。 ・事業の進捗は計画どおりである。	継続
			R9			622			
			5年			10			
			4年			379			
34	土地改良	県営農地整備事業 大滝一期地区 高岡市福岡町大滝地内	R1	再	区画整理 A=22.5ha 暗渠排水 A=16.7ha	883	79.6%	・本地区は、ほ場を小区画から大区画に整備し、営農の効率化、担い手への農地集積・集約化を図るもので事業効果は高い。 ・事業の進捗は計画どおりである。	継続
			R10			673			
			5年			30			
			5年			180			
35	土地改良	県営農地整備事業 入善北部地区 入善町東五十里外地内	R1	再	用水路 L=6,693m 区画整理 A=5.5ha 客土 A=2.1ha	577	70.2%	・本地区は、老朽化した用排水路を再整備するとともに、区画拡大及び耕土補給を実施することにより、営農の効率化、担い手への農地集積・集約化を図るもので事業効果は高い。 ・事業の進捗は計画どおりである。	継続
			R7			380			
			5年			25			
			2年			172			
36	土地改良	県営農地整備事業 早月加積北部地区 滑川市大島地内	R1	再	用排水路 L=15,156m 客土 A=1.5ha	945	88.8%	・本地区は、老朽化した用排水路を再整備するとともに、耕土補給を実施することにより、営農の効率化、担い手への農地集積・集約化を図るもので事業効果は高い。 ・事業の進捗は計画どおりである。	継続
			R7			764			
			5年			75			
			2年			106			
37	土地改良	県営農村地域防災減災事業 桐谷地区 富山市八尾町桐谷外地内	R1	再	用水路 L=2,827m	1,158	76.8%	・本地区は、法面の土砂崩壊が著しく、水路閉塞のおそれがある用水路を暗渠化することにより、土砂閉塞による溢水被害を防止するとともに農業用水の安定供給を図るもので事業効果は高い。 ・事業の進捗は計画どおりである。	継続
			R6			632			
			5年			257			
			1年			269			

様式1

令和5年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手		再評価区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率 (事業費)	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応方針 (案)
			完成	再			R4まで			
			経過年数				R5予定			
			残年数				R6以降残			
38	土地改良	県営農村地域防災減災事業 福山地区 砺波市福山外地内	R1	再	用水路 L=588m	441	82.8%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本地区は、落盤崩壊のおそれがある隧道の補修を行うことにより、災害発生を未然に防止するとともに農業用水の安定供給を図るもので事業効果は高い。</li> <li>・事業の進捗は計画どおりである。</li> </ul>	継続	
			R6			295				
			5年			70				
			1年			76				